

報道関係者各位 プレスリリース  
2022年6月15日

特定非営利活動法人 キンダーフィルムフェスト・きょうと  
604-0931 京都府京都市中京区榎木町87河二ビル401  
TEL) 075-212-8612 mail) [kinder.kyoto@gmail.com](mailto:kinder.kyoto@gmail.com)  
担当) 090-2427-7002 田勢 奈央)

## 子どもによる、子どものための 「第28回京都国際子ども映画祭」開催発表！

NPO法人キンダーフィルムフェスト・きょうとでは、  
2022年8月5日（金）-7日（日）の3日間  
3年ぶりとなる夏の「京都国際子ども映画祭」を実施いたします。  
今年も世界中から「子どもを主人公にした」  
たくさんの映画をお届けします！

また喫緊の世界情勢を子ども達と話すきっかけになるように、  
子どもの目線から見た戦争を描いたアニメーション  
「MILA」（アメリカ/2021年）を上映いたします。

### 【開催概要】

期 間： 2022年8月5日（金）6日（土）7日（日） 10：30-17：30予定  
場 所： 京都文化博物館 3F フィルムシアター（中京区三条高倉 烏丸御池）  
料 金： 1回券（前売） 子ども500円 大人1,000円  
1回券（当日） 子ども600円 大人1,200円  
※事前予約はPassmarket等で受け付ける予定です

### 【第28回京都国際子ども映画祭のプログラム】

#### 1. 短編アニメーション 4本

●ステップ バイ ステップ（フランス/2021/7分）

川岸で目覚めた小さなレインブーツ。無事に家まで帰ることができるのか？！

●ブルーカレー（フランス/2021/6分）

青い色をした男の子が、カレー作りを通じて学ぶこととは。

●ブラック・ウォータースライダー（イスラエル/2021/11分）

臆病なエビアは恐ろしい乗り物であるブラック・ウォータースライダーに忍び込むが……。

●旅立ち（スペイン/2020/15分）

羽が変形して飛べない鳥は木にとどまって暮らしていたが、ある日山火事が起きてしまう。

#### 2. 短編実写 3本

●キューピッド（アメリカ/2021/10分）

3人の子ども達はスクールバス運転手の完璧なパートナーを見つけるため、色々と想像を巡らせる。

●ブリトー（アメリカ/2021/14分）

先住民の少女が、砂漠で父親とはぐれたヒスパニック系の移民の少女を見つける。

報道関係者各位 プレスリリース  
2022年6月15日

特定非営利活動法人 キンダーフィルムフェスト・きょうと  
604-0931 京都府京都市中京区榎木町87河ニビル401  
TEL) 075-212-8612 mail) [kinder.kyoto@gmail.com](mailto:kinder.kyoto@gmail.com)  
担当) 090-2427-7002 田勢 奈央)

●ありのまま (イギリス/2021/20分)

マリアとダーモットは息子のジョニーとともに穏やかに暮らしていたが、ある日ジョニーがドレスを着たいと言い出す。

3. 長編映画

●コメディクイーン (スウェーデン/2022/1時間33分)

母を亡くした13歳のサーシャは、スタンダップコメディアンになることを決意し、困難に立ち向かっていく。

●ヒマラヤの通学路 (インド/2018/1時間30分)

ヒマラヤの山奥で暮らしている少女チュスキット。ある日、足を怪我してしまい、学校に行くことが難しくなってしまう。

●アイヌモシリ (日本/2020/1時間24分)

アイヌ文化に慣れ親しみながら生きてきたカント。父の死をきっかけに距離を置くようになってしまいが……。

4. 特別上映

●ミラ (アメリカ/2021/20分)

家族と幸せに暮らしていた少女ミラは、突然やってきた戦争に巻き込まれるが、見知らぬ人に救われ、希望を見出していく。

○子どもスタッフによる製作者インタビュー

○会場での感想会

【京都国際子ども映画祭の特色】

<子どもスタッフ>

- ・学校や学年、性別を越えて構成されていて学校とは違う交流の機会となっています。
- ・およそ月1回の子どもスタッフ会議を約1年かけて開催。
- ・映画制作や、吹き替え練習、映画制作者との交流で映画作りを学んでいます。
- ・チラシや看板の制作を行い、広報活動も行っています。
- ・映画祭当日の司会進行やアナウンス、ゲストへのインタビューを行います。
- ・映画館の鑑賞マナーCMなども制作しています。

<子ども審査員>

- ・公募で集まった小学4年生～中学3年生が年齢や学校の垣根を超えて活動。
- ・映画祭期間中、すべての作品を鑑賞、審査会を開き、グランプリを選出する。
- ・感想や審査理由、講評を作文にし、クロージングにて発表する。

定員 7名 **現在募集中(締切 7/20)**

<会場での生吹き替え>

- ・字幕が読めない小さなお客様も多いので、日本語以外の作品は全て吹き替え。
- ・長編の吹き替えは「劇団とっても便利」の役者さんたち。



報道関係者各位 プレスリリース  
2022年6月15日

特定非営利活動法人 キンダーフィルムフェスト・きょうと  
604-0931 京都府京都市中京区榎木町87河二ビル401  
TEL) 075-212-8612 mail) [kinder.kyoto@gmail.com](mailto:kinder.kyoto@gmail.com)  
担当) 090-2427-7002 田勢 奈央)

・短編の吹き替えは「映画吹き替えワークショップ」の参加者が担当します。

#### <集客目標>

・前回(2020年度)はコロナ禍でシアター内の入場者を制限していたこともあり、思ったほどの集客ができなかったため、今回はそれを上回る集客を目指したい(2022年映画祭の集客目標:一日300人、延べ900人)

#### <新型コロナウイルス感染症に対する対応>

- ・適切な感染防止策(入退場時の制限や誘導、待合場所等における密集の回避、手指の消毒、マスクの着用、室内の換気、出演者の発声等を伴う場合の客席との十分な距離の確保)に努めます
- ・ワクチン検査パッケージを利用したスタッフの事前検査を実施します

主 催: NPO法人キンダーフィルムフェスト・きょうと

共 催: 京都文化博物館

問合せ: キンダーフィルムフェスト・きょうと事務局

HP: <https://www.kff-kyoto.com/28>

FB: <https://www.facebook.com/kinderfilmfestkyoto/>